

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2000-509398(P2000-509398A)

【公表日】平成12年7月25日(2000.7.25)

【出願番号】特願平9-539270

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 31/166

A 6 1 K 31/4045

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K 31/48

A 6 1 K 31/5415

A 6 1 K 41/00

【F I】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 K 31/00 6 3 5

A 6 1 K 31/165 6 0 1

A 6 1 K 31/40 6 0 8

A 6 1 K 31/445 6 1 4

A 6 1 K 31/48

A 6 1 K 31/54 6 0 2

A 6 1 K 41/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月15日(2004.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年4月15日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示 平成9年 特許願 第539270号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 アメリカ合衆国ロードアイランド州02879, ウェイクフィールド, メイン・ストリート・212, ユニット・ナンバー・2

名 称 エルゴ・リサーチ・コーポレイション

住 所 アメリカ合衆国マサチューセッツ州02114, ボストン, フルーツ・ストリート (無番地)

名 称 ザ・ジェネラル・ホスピタル・コーポレイション, ドウーイング・ビジネス・アズ, マサチューセッツ・ジェネラル・ホスピタル

住 所 アメリカ合衆国マサチューセッツ州02142, ケンブリッジ, エドウィン・エイチ・ランド・ブルヴァード・100

名 称 ロウランド・インスティテュート・フォー・サイエンス

3. 代 理 人

住 所 〒102-0083 東京都千代田区麴町5丁目7番地

秀和紀尾井町 TBR ビル

氏 名 (8151) 弁理士 酒 井 一

電話 03 (5210) 2681 (代表)



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容 別紙のとおり



酒 井 一

1. 本願請求の範囲を以下の通り補正する。

『1. 1つ以上の腫瘍を有する哺乳類の治療方法であって、前記哺乳類はプロラクチン及びメラトニンの日毎のリズムを有しており且つそのような治療を必要としており：前記腫瘍を有する哺乳類のプロラクチンプロフィールを同種同性の健康な哺乳類についての正常なプロラクチンプロフィールと比較する工程；

前記プロラクチンプロフィールが前記哺乳類と同種同性の健康な者についての正常なプロラクチンプロフィールと一致又は近似するように、前記哺乳類の前記プロラクチンプロフィールを、プロラクチン増強剤又は減少剤を投与することにより調整する工程；

前記腫瘍の細胞を光増感剤と接触させる工程；及び 前記接触された細胞を所定の波長及び出力密度及びエネルギーレベルの光に曝す工程を含む方法。

2. 1つ以上の腫瘍を有する哺乳類の治療方法であって、前記哺乳類はプロラクチン及びメラトニンの日毎のリズムを有しており且つそのような治療を必要としており：前記哺乳類の前記プロラクチン及びメラトニンのプロフィールを、プロラクチン増強剤又は減少剤及びメラトニンを投与することにより調整し、前記プロラクチン及びメラトニンのプロフィールが前記哺乳類と同種同性の健康な者についての対応する正常なプロラクチンプロフィールと一致又は近似するようにする工程；

前記腫瘍の細胞を光増感剤と接触させる工程；及び 前記接触された細胞を所定の波長及び出力密度及びエネルギーレベルの光に曝す工程を含む方法。』